

2015 年春季東京操体フォーラム

「操体 Before After」

「操体は快適感覚（きもちよさ）だ」

と言われてますが、

「快適感覚」をあいまいに捉えてしまい、思うような臨床効果が出ないといったケースが少なくありません。

東京操体フォーラムでは「快適感覚とは何か？」

ということを明確にし、

「臨床を通して同時に治療者も元気になる」

「強い刺激や痛みを与えなくてもからだは良くなる」

「患部に直接アプローチしなくても治療が出来るので

副作用が少ない」操体独自の健康観から、実際の臨床

までを、ベテラン実行委員の症例を含め紹介致します。

実技練習では「操体未経験者」にとってはわかりやすく、

「操体経験者」にとっては新たな気づきとなるように、

実行委員がポイントを押さえて指導致します。

臨床、日常に活かせる「からだの使い方、動かし方」も

指導致します。ご自身の健康維持にも役立ちます。

目からウロコのプログラムを企画しております。

開催期日 2015 年 4 月 29 日（水）

9 時 30 分～17 時 30 分（9 時受付開始）

会場 ルーテル市ヶ谷センター URL www.l-i-c.com

参加資格 操体に興味のある方、操体臨床家を目指す方
操体を取り入れようと思っている臨床家、治療家の方
すでに操体を取り入れているが思うように結果が出ない方

参加費 10,000 円（事前申込み）

申込み締め切り 4 月 22 日（水）

* 当日及び 23 日以降のお申込み 11,000 円

* お申し込みは下記事務局 HP 「お申し込みフォーム」からも可能です。

<お問い合わせ>

東京操体フォーラム事務局 <http://www.tokyo-sotai.com/>

e-mail : forum@tokyo-sotai.com

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 2-22-38-217

（TEI-ZAN 操体医科学研究所内） 畠山

Tel : 03-3675-8108 fax : 020-4668-4327（PC 宛 FAX です）

操体 の 臨床的 効果を 検証する

Forum Program

「開会挨拶」 三浦寛幸（東京操体フォーラム 実行委員長）

「操体概論」 三浦寛（東京操体フォーラム理事長）

「足趾の操法」 実行委員

「認知と脳のフィードバックから考える『他力』と『自力』」 岡村郁生（賢人組）

「操体 Before After（前半）」 畠山裕海（東京操体フォーラム理事）

「臨床家のためのセルフメンテナンス

～臨床をしながらエネルギーをチャージする方法～（後半）」

「操体臨床の実際1 ～連動と感覚について～」 日下和夫（賢人組）

「操体臨床の実際2 ～三木 成夫先生へのオマージュ～」 半蔵（賢人組）

「『般若身経』～操体臨床の出発点～」 瀧澤一寛（副実行委員長）

「文化は進化である」 そのココロは、変化である 三浦寛（東京操体フォーラム理事長）

主催：東京操体フォーラム実行委員会 操体法東京研究会 協力：一般社団法人日本操体指導者協会

